

# 2015年認定看護管理者・認定看護師認定審査に合格された方を紹介します。

2015年認定看護管理者認定審査・認定看護師認定審査の合格発表が7月にありました。

AMGでは、認定看護管理者が1名、認定看護師が11名(救急看護1名、緩和ケア5名、感染管理3名、認知症看護1名、慢性心不全看護1名)の方が合格されました。AMG全体で認定看護管理者が15名、認定看護師57名になりました。

ここで、合格された方々を紹介いたします。AMGの看護の質がさらに向上することを期待します。

平成27年度 AMG専門看護師・認定看護師・特定看護師・認定看護管理者一覧

分野	施設名	27.6月末現在	合格者	合計
救急看護	上尾中央総合病院		1	1
皮膚・排泄ケア	上尾中央総合病院	3		8
	東大宮総合病院	1		
	柏厚生総合病院	1		
	千葉愛友会記念病院	1		
	三郷中央総合病院	1		
	上尾聖生病院	1		
集中ケア	上尾中央総合病院	3		4
	東大宮総合病院	1		
緩和ケア	上尾中央総合病院	2	1	17
	八潮中央総合病院	2		
	吉川中央総合病院	2		
	白岡中央総合病院	1		
	船橋総合病院		1	
	東大宮総合病院	1	1	
	金沢文庫病院		1	
	伊奈病院	1	1	
	上尾聖生病院	2		
笛吹中央病院	1			
がん化学療法看護	上尾中央総合病院	1		2
浅草病院	1			
がん性疼痛看護	上尾中央総合病院	1		3
	津田沼中央総合病院	1		
	浅草病院	1		
訪問看護	上尾中央総合病院	1		2
	吉川中央総合病院	1		
感染管理	上尾中央総合病院	2		8
	白岡中央総合病院	1		
	船橋総合病院		1	
	東大宮総合病院		1	
	三郷中央総合病院	1		
糖尿病看護	上尾中央総合病院	1		3
	白岡中央総合病院	1		
	三郷中央総合病院	1		
	三郷中央総合病院	1		
乳がん看護	上尾中央総合病院	1		1
摂食・嚥下障害看護	上尾中央総合病院	1		1
認知症看護	八潮中央総合病院	1		3
	柏厚生総合病院	1		
	金沢文庫病院		1	
脳卒中リハビリテーション看護	三郷中央総合病院	2		2
慢性心不全看護	上尾中央総合病院	1	1	2
認定看護師 合計		46	11	57
認定看護管理者 合計		14	1	15

**認定看護管理者**



越谷誠和病院  
係長  
**伊原 暁子**

**認定看護管理者**



緩和ケア  
認定看護師  
上尾中央総合病院  
**関根 和佳子**



救急看護  
認定看護師  
上尾中央総合病院  
**皆川 紘子**



慢性心不全看護  
認定看護師  
上尾中央総合病院  
**中原 梨奈**



感染管理  
認定看護師  
船橋総合病院  
科長  
**日向 早苗**



緩和ケア  
認定看護師  
船橋総合病院  
主任  
**吉田 佳織**



感染管理  
認定看護師  
彩の国東大宮メディカルセンター  
**赤川 麻衣子**



緩和ケア  
認定看護師  
彩の国東大宮メディカルセンター  
**河野 佳代**



緩和ケア  
認定看護師  
金沢文庫病院  
**後藤 直美**



認知症看護  
認定看護師  
金沢文庫病院  
**大久保 昭宏**



感染管理  
認定看護師  
笛吹中央病院  
**加賀美 香織**



緩和ケア  
認定看護師  
伊奈病院  
**金井 紀子**

カウンセラーからの

Did you know?

豆知識

NO.12

今年度も後半に入り、新人看護職員・介護職員の方は、夜勤が始まっている方もいらっしゃると思います。看護局では、毎年アンケートを実施していますが、1年を終えた新入職者の方対象の質問項目で次のような結果がありました。

	夜勤について不安に思う、負担に感じている		夜勤に入って自身にプラスの変化があった	
看護職	<b>58%</b>	(例)未経験・知識不足、緊急時の対応	<b>51%</b>	(例)責任感が増した、急変時の対応ができるようになった。
介護職	<b>38.3%</b>	(例)急変時に当たった時	<b>42.6%</b>	(例)日中では見えない場面観察力がついた、業務全般のスキルが上がった。

通常の勤務でも不安や緊張はありますが、夜勤はそれらが過度になる可能性があります。以下にあげた事を参考にしてみてはいかがでしょうか。

<b>オンオフがある生活、休養</b>	お休みの時は、休養を心がけることで明日への活力に繋がります。(休養例):身体を休める、趣味の活動で心身を養う。
<b>心身のコンディション管理</b>	夜勤は生活リズムが乱れやすいので、バランスの良い食事と、良質な睡眠の確保を心がける。適切な判断、集中力維持等に繋がります。
<b>自己評価</b>	今の能力以上に完璧を目指していませんか?適切な自己評価を基にせらず、目標・行動を選択していきましょう。(例)「未経験のことも1人でできないといけない」と思っていた→困ったらその都度相談、確認していきましょう。
<b>話をする</b>	誰とでも何でも話をし、良いコミュニケーションをもちましょう。「解ってもらえた」安心感、具体的なアドバイス、自己評価をより適切にするためのヒントが得られることもあるでしょう。

心身のコンディション管理が特に大切になってくる時期です。自分に合った不安や緊張を和らげる方法を見つけだして、この時期をのりきっていきましょう。応援しています。またお会いしましょう。

〈参考文献〉看護局 新入職者の状況調査 平成27年



おとなぎ えるみ  
臨床心理士 大極 絵る実